

【3－1】日常生活支え合い実践事業

高齢者・障害者の移動支援事業
(あわら市)

基礎情報

実施地域 あわら市・坂井市
実施主体 社会福祉法人 あわら市社会福祉協議会
所在地 福井県あわら市市姫二丁目3 1－6
代表者 会長 関 法子



平成25年度の事業概要

在宅での生活を希望する高齢者等の外出する際の不便さの解消、また、外出する機会を増やすことで地域住民との繋がりの強化など、在宅生活者の支援充実と不安解消を図るため、平成23年11月から移動支援事業を開始した。

現在の活動状況

あわら市内及び坂井市内に居住している方で、低所得者及び生活困窮者であって、公共交通機関を単独で利用することが困難であり、他から移送支援を得ることが困難な方、または要介護認定及び要支援認定を受けている方、ならびに障がい者の方を対象に医療機関への通院等の支援を行っている。

利用会員は、ケアマネジャー及び利用者からの紹介により問い合わせが増えている。また、利用者増加に伴い対応できない場合は、介護タクシーや福祉有償運送事業者等地域の関係事業所と連携しサービス提供している。

事業の実績、成果

・平成24年 4月～ 9月利用実績	述べ件数 217 件
・平成24年10月～翌年3月利用実績	述べ件数 145 件
・平成25年 4月～ 9月利用実績	述べ件数 327 件
・平成25年10月～翌年2月利用実績	述べ件数 218 件

※病院通院のみならず、他の目的にも利用していただけた。

※外出機会が増えることにより、地域住民との繋がりを強化することができた。

工夫した点

予約日の事前確認、また、運転手間で利用者の希望等の情報共有を行い、安心して喜ばれる移送を実施している。

利用者が安心して利用できるように、随時交通安全に対する意識付けや、安全な車椅子の移動手段等について、職員間で勉強会を実施している。

事業の財源

福祉有償運送の売上金では、まかないきれない分は、金津雲雀ヶ丘寮の他事業から補填している。

課題

- ・事前予約制であるが、当日に利用申し込みがある。
- ・移送件数は増加傾向であるが、採算性が見込めない。
- ・病院内の付き添いを必要とする人も多く、介護経験者が運転手として必要である。
- ・経済面から、運転手を常時配置しておくことができない。また、利用者の利用日が重複するなど、運転手の確保が必要である。

今後の目標

- ・障がい者の方も自由に外出できる地域社会を作るために、既存の介護タクシー事業所や行政（デマンド交通）との連携を図る。
- ・現在、移送の主な利用目的は、通院であるが、高齢者及び障がい者の方の閉じこもり防止や自立した生活の維持を目指すため、買い物などへの支援も積極的に取り組む。

団体からのメッセージ

柔軟に対応できる移送サービスを目指します。

また、利用者には活動範囲を広げていただき、地域社会との交流に活用していただきたいと思います。

行き先が近距離でも対応できますので。お気軽にお問い合わせください。